科目コード	記号	科　目　名	学年	単位・時間	必修・選択	授業形態	単位種別
2474	BS22	生産管理論：Production Management	5B	2・100分	必修	講義・通年	学修単位
教　員　名		松浦利治：MATSUURA Toshiharu					

授業概要

生産管理の代表的な技法・管理手法を学び、「生産管理」の機能・狙いを理解する。このため前期は顧客を満足させるQCD（品質・コスト・納期）の実現、後期は主に5M（人・設備・資材・金・生産方式）の有効活用をとりあげる。様々な分野の課題に応用可能な技法・管理手法の基礎的知識について述べる。とくに（1） 生産活動における時間の重要性、スケジューリング手法、（2）設備投資資金の時間的価値、（3）生産現場向きの小規模分析手法、改善活動の重点化の重要性、（4）QCDを実現するために各種資源を有効活用する際の留意点、を重点的に述べる。

到　達　目　標	評　価　方　法	評価配分
（1） 下記技法、管理手法、基礎的知識が理解できる。	（1）定期試験で評価する。	80%
（2）学んだことをもとに改善・実現の案が考えられる。	（2）小テスト・レポートで評価する。	20%

学習・教育目標	（C）①	JABEE基準1（1）	(d)-(4)

授業計画

回	項　目	内　容
第1	概要1	システムとは／システムの評価項目／生産工場のイメージ／生産形態
第2	概要2	管理とは／PDCAサイクル／QCDと5M、市場の中の経営、経営の中の生産管理
第3	工程管理1	狭義の生産管理＝工程管理
第4	工程管理2	在庫問題／ABC分析／EOQ
第5	工程管理3	MRP：からくり
第6	工程管理4	MRP：人が介在するときの留意点
第7	工程管理5	PERT
第8	工程管理6	スケジューリング
第9	中間まとめ	中間試験を行う。
第10	原価管理1	原価構成・原価企画・原価統制
第11	原価管理2	損益分岐点分析／固定費・変動費
第12	原価管理3	金の時間的価値／損得計算
第13	原価管理4	設備投資計画
第14	品質管理1	QC7つ道具・新QC7つ道具の概要復習
第15	品質管理2	SQC／TQC

後期

回	項　目	内　容
第16	品質管理3	3シグマから6シグマへ
第17	品質管理4	品質管理手法の展開
第18	作業管理1	作業管理とは
第19	作業管理2	作業方法研究
第20	作業管理3	安全管理
第21	設備管理1	設備管理とは
第22	設備管理2	設備保全管理
第23	中間まとめ	中間試験を行う。
第24	設備管理3	段取り管理
第25	設備管理4	安全性・信頼性管理
第26	資材管理1	資材管理とは・調達管理
第27	資材管理2	在庫管理・MRP復習
第28	資材管理3	MRPの展開
第29	生産方式	JIT・カンバン方式
第30	まとめ	全体のまとめ、授業評価アンケート

関連科目	品質管理論、会計学原理、原価計算論、マーケティング論、経営工学、経営管理論、経営財務論
教　科　書	塹江清志、澤田善次郎「生産管理総論」日刊工業新聞社
参　考　書	清水秀樹「基礎から学ぶ生産管理システム」日経BP社、藤本隆宏「生産マネジメント入門Ⅰ、Ⅱ」日本経済新聞社
授業評価・理解度	最終回に授業評価アンケートを行う。
副担当教員	
備　考	